修了生の活躍事例

ポリテクで専門的な技術を身につけ仕事につなげることができました。

私は以前、電子部品製造業で機械のオペレータとして勤務していました。しかし、より専門的な技術を身につけてキャリアアップしたいと考え、ポリテクセンターのＣＡＤ・ＮＣ技術科を受講しました。

私が受講したＣＡＤ・ＮＣ技術科では、機械加工に関する知識や技能を基礎から学ぶことができ、興味のある分野だったこともあり、毎日楽しく取り組むことができました。

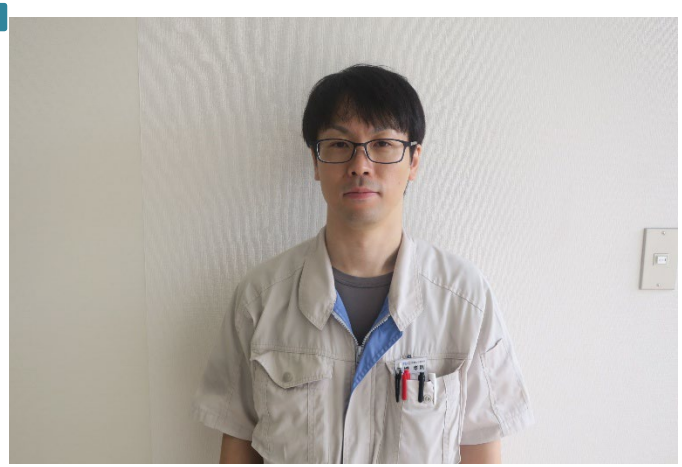
株式会社　斉藤光学製作所

髙橋 さん

[⇒ 前 職 ： 電 子 部 品 製 造]

ＣＡＤ・ＮＣ技術科
（６か月訓練）

令和７年　３月　入所
令和７年　８月　修了



更なる技術力向上を目指しています。

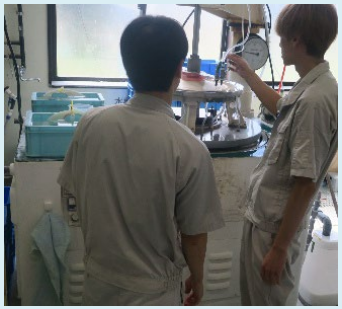
現在は、主に半導体ウエハーの研磨加工を担当しています。製品ごとに定められた公差内に収まるように厚みを減らしていく加工なので、ポリテクセンターで学んだ除去加工の考え方が活かされています。また、加工後の製品の厚みを測定するため、マイクロメータ等の測定技術が役立っています。

これまでの経験や訓練で学んだことが仕事で活かせたと感じる瞬間や、新しいことができるようになったときに大きなやりがいを感じています。将来は、この仕事のエキスパートとなり、さらに技術力を高めていきたいと考えています。

就職先企業での活躍

髙橋さんの業務

現在は、研磨装置を用いた半導体ウエハーの研磨加工を行っています。以前の仕事は、標準作業でルールに従って作業していましたが、現在の仕事は自分で考えて行動する作業が多く、やり方に慣れるまで苦労しました。しかし、これまでの経験や訓練で学んだことを活かし、新しいことができるようになったときに大きなやりがいを感じています。



先輩社員の声

髙橋さんは、工場勤務に必要な基礎知識や専門用語を理解しており、業務説明や指導内容の飲み込みが非常に早いと感じています。また、訓練でものづくりの基礎を学んでいるため、未経験で入社した方と比べて早い段階での活躍が期待できる人材だと考えています。

製造現場では、専門的な技術だけでなく、作業前の準備や周囲とのコミュニケーションも重要です。わからないことを積極的に質問しながら学ぶ姿勢を大切にしてほしいと思います。

株式会社　斉藤光学製作所

ガラス材や結晶材などの精密研磨加工を行っています。長年培ってきた研磨技術を活かし、SiCやGaN、サファイアをはじめとする先進結晶材料の加工や評価、研究開発支援を行っています。

（事業内容）
受託加工：光学分野・パワーデバイス分野等で使用されるガラス材・結晶材の基板の平面研磨加工
技術サービス：試作基板対応、副資材評価試験・受託研究、各種受託評価分析



